

かわにし



No. 1139



未来形アイドル結成

12月1日、玉庭保育所でおゆうぎ会が行われ、11人の園児たちが笑顔いっぱい歌や踊りを披露しました。

写真は、女の子たちで結成された「未来形アイドル」

5人のアイドルたちは、カラフルな衣装に身を包み、かわいらしいダンスを披露しました。

主な内容

冬に備える

P2~3

軽自動車税が変わります

P6~7

マイナンバー関連

P8

川西女性議会開催

P24~25

冬支度を 万全に

師走を迎え、今年も残すところ半月となりました。子どもたちはクリスマス・冬休みを目前に、わくわくしていることと思います。
そんな冬を満喫するために、雪下ろし中の事故防止や、感染症予防にも努めましょう。

安全な雪下ろしに努めましょう！

1月22日(金)～2月7日(日)は、「雪害事故防止週間」です。
雪による事故被害の原因でもっとも多いのは、自宅など建物の屋根の雪下ろし中の事故で、全体の約7割を占めており、特に高齢者の方が事故に遭うケースが多くなっています。
次のポイントに注意して、雪下ろし作業は安全に行いましょう。

～安全な雪下ろし作業『7つのポイント』～

- ①作業は2人以上で！
(やむを得ず一人の時は携帯電話を携帯して)
- ②服装は濡れないもの汗をかきすぎないもの
(防水・防汗)
- ③はしごはしっかり固定！
(足元も先端も。角度は75度に)
- ④高所作業(2m以上)では命綱は必須！
- ⑤道具はスキルに合わせて！メンテもしっかり！
- ⑥気温が高い時は屋根の雪のゆるみに注意！
- ⑦体調管理は万全に
(準備運動で体を温める。早めの水分補給)
また、除雪機での作業も十分注意しましょう！！



ノロウイルス予防！

●しっかりと「手洗い」
ドアノブ、スイッチなどみんなの手が触れるところは要注意です。
食事前やトイレの後などは石けんでしっかりと手洗いをしましょう。

●「食品からの感染」を防ぐ
食材の中心部まで十分な加熱(目安85℃以上・90秒以上)が必要です。
下痢やおう吐などの症状がある人は、食品を直接触れないように！

●「人からの感染」を防ぐ
感染した人のオムツ等の取扱いは十分注意し、おう吐物の処理は素早く適切にしましょう。

●使い捨てのエプロン、手袋、マスクを着用し、静かにふき取り、塩素消毒後、水拭きをする。
汚物や手袋等は密閉して捨てる。

かからない！
うつさない！
冬の感染症！

町健康福祉課 ☎42-6640

油流出事故に注意！

冬期間は、灯油などを使う機会が多くなります。今年度は、町内で既に4件の油流出事故が発生しており、消防署や警察、県の機関が出動しています。
油の流出は、河川の水質や動植物の生態系に大きな影響を与えるばかりでなく、事故を起こしたご家庭にとっても経済的に大きな負担となる場合があります。

- ★油流出事故を防ぐための心がけ！
- ◎その場を離れない・目を離さない
ホームタンクなどから給油をする際は、絶対にその場を離れないようにしましょう。
 - ◎定期点検を怠らない
配管やホームタンクの定期点検に努めましょう。
※万が一油流出があった場合はすぐ連絡してください
- ☎町住民生活課生活環境グループ ☎42-6618
☎川西消防署 ☎42-3700

雪下ろし講習会開催(参加無料！)

命綱などの装備品を実際に使いながら、安全な雪下ろしの方法を学ぶ講習会を開催します。

■日時 平成28年1月19日(火)
午後1時～3時30分

■場所
①座学…中央公民館 視聴覚室
②実技…役場北側倉庫

※初めに座学講習を行った後、実技講習を行います。

■講師 長岡技術科学大学 教授 上村 靖司氏
宮沢雪プロジェクト 二藤部久三氏

■定員 約20名程度

■その他 雪下ろしができる服装でご参加ください。

■締切り 平成28年1月8日(金)

申込・問合せ先はこちら
山形県市町村課 ☎023-630-2234
町企画財政課政策調整グループ ☎42-6695



安全・安心な交通確保のため

除雪作業にご協力ください

町では安全・安心な冬期交通を確保するため、毎年万全な除雪体制をとって除雪作業を進めています。本町の除雪はすべて業者に委託しており、新積雪の深さが10センチメートル以上になると出動します。
スムーズな除雪を行うためにも、町民の皆さんのご理解とご協力をよろしくお願い致します。

1) 注意ください

①除雪車に近づかない
作業中の除雪車に近づくと大変危険です。車を運転する際は、車間距離を十分にとってください。歩行者の方は、除雪車から距離を置いて歩行し、近づかないようにしてください。

②雪を道路に捨てない

屋根から下ろした雪や宅地内にある雪は、道路(消雪道路)、歩道に出さないようにしてください。道路が狭くなるばかりでなく、路面に凹凸ができ、歩行者(特に通学中の児童)や車の交通の妨げの原因になり、大変危険です。各自治会内で注意を呼び掛け合うなど、ご協力をお願いします。

1) 協力ください

③路上駐車、
夜間駐車は絶対しない
路上駐車は道路除雪や通行の妨げになります。特に、夜間の路上駐車は、除雪作業の遅れや除雪ができなくなる原因になりますので、絶対しないください。

①除雪作業時間帯について

除雪作業については、なるべく早い時間帯に実施するように努めますが、降雪時間や積雪状況、除雪ルートによって遅速が出ますので、ご了承願います。

②排土砂作業について

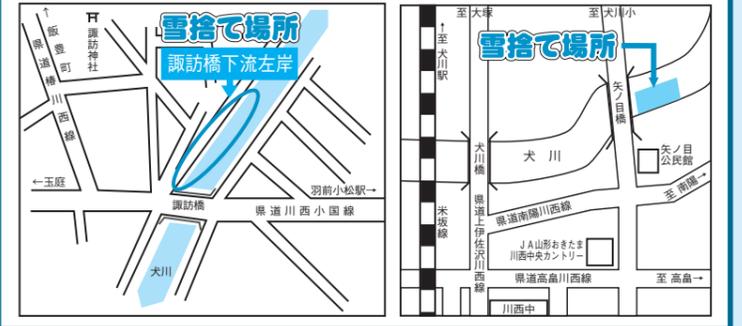
除雪作業により、田畑に砂利が入る場合がありますので、ブルーシートを敷く等の対応をお願いいたします。

③空き地を利用

集落内の除雪については雪捨て場が必要となります。空き地を利用していただきますので、ご協力をお願いします。

今年度の雪捨て場について

今年度の雪捨て場は、昨年度同様に「矢ノ目橋」下流右岸と「諏訪橋」下流左岸の計2箇所を雪捨て場として確保しておりますのでお知らせします。
★排雪時間は、午前8時から午後5時までです。
《注意事項》
・雪捨て場内の事故については、責任を負いません。
・「諏訪橋」下流左岸については、ダンプ2tまでとします。
また大型車での雪捨てを禁止します。
・雪以外の土砂及びゴミ等の搬入は禁止します。



町地域整備課建設管理グループ(道路管理チーム) ☎42-6647

④防火施設や ごみ収集所の除雪

消火栓や防火水槽、カーブミラー、ごみ収集所等の施設の除雪については、町内の皆様のご協力をお願いします。

⑤工作物の破損について

除雪作業により、工作物の破損を受けた場合は、町地域整備課建設管理グループまでご連絡ください。

● 国道113号
国土交通省米沢国道維持出張所
☎0238-37-5300

● その他の国道・県道
置賜総合支庁建設部 道路計画課
☎0238-26-6080

● 町道
町地域整備課 建設管理グループ
☎42-6647

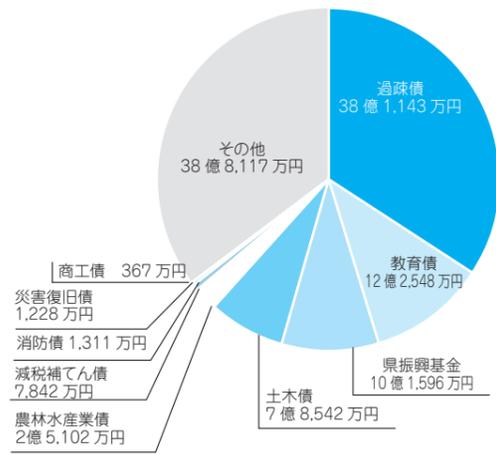
● 問い合わせ先 ●

一般会計歳入歳出予算額

112億4,665万円(前年度からの繰越分を含む)

町債現在高

110億7,796万円

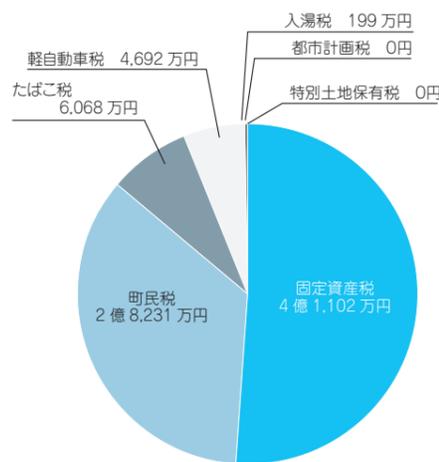


各会計町債現在高

水道事業会計	21億8,685万円
下水道事業会計	38億3,510万円
農業集落排水事業会計	6億8,273万円

町税

8億 292万円



町税のうち、都市計画税と入湯税は、特定の費用に充てるために課される目的税です。本町では、都市計画税は下水道事業特別会計へ繰出し、公共下水道事業に使っています。また、入湯税は観光施設の整備と観光振興の事業に使っています。

民生費 (32.7%)	19億8,528万円 6億4,861万円
総務費 (38.0%)	16億8,552万円 6億4,031万円
衛生費 (56.3%)	16億6,403万円 9億3,643万円
教育費 (40.0%)	16億1,580万円 6億4,574万円
農林水産業費 (31.8%)	11億1,446万円 3億5,424万円
公債費 (47.0%)	10億6,870万円 5億205万円
土木費 (34.9%)	8億8,254万円 3億823万円
その他 (47.7%)	12億3,032万円 5億8,106万円

歳出 執行率41.0%
執行済総額
46億1,667万円

基金

※平成27年3月末日現在高との比較

区分	平成27年9月末現在高	増減
財政調整基金	7億4,058万円	2,262万円
町債管理基金	2億6,463万円	2,006万円
国民健康保険給付基金	2億1,669万円	2万円
土地開発基金	6,014万円	2万円
川西町人材育成交流基金	8,517万円	4万円
川西町起業支援基金	8,171万円	△342万円
川西町子育て支援基金	7,663万円	△400万円
水と緑のふるさと基金	2,088万円	0円
スポーツ振興基金	1,020万円	△169万円
長堀堰農業振興基金	817万円	△17万円
その他	9,170万円	△3,409万円

公有財産

※平成27年3月末日現在高との比較

区分	平成27年9月末現在	増減
土地	7,231,777㎡	918㎡
建物	90,688㎡	△721㎡
有価証券	3,435万円	0円
出資による権利	1億6,184万円	50万円

地方交付税 (66.7%)	48億1,980万円 32億1,399万円
町債 (0.0%)	22億5,450万円 0円
町税 (68.0%)	11億8,041万円 8億292万円
国庫支出金 (26.4%)	7億9,310万円 2億933万円
県支出金 (25.2%)	7億9,588万円 2億93万円
諸収入 (15.9%)	1億8,036万円 2,863万円
その他 (60.9%)	12億2,260万円 7億4,445万円

歳入 収入率46.2%
収入済総額
52億 25万円

特別会計

〔特定の事業を行うために、一般会計と区分して経理する必要がある場合に設けられる会計のことです。〕

区分	予算現額	収入済額	執行済額
国民健康保険事業	20億5,540万円	8億819万円	8億7,800万円
下水道事業	5億4,799万円	2億6,327万円	2億5,617万円
農業集落排水事業	8,828万円	4,599万円	3,765万円
介護保険事業	18億3,880万円	7億4,169万円	7億1,827万円
後期高齢者医療	1億5,687万円	4,841万円	4,529万円

公営企業会計

〔一般会計などと異なり民間企業に似た経理を行う会計で、収益的収支と資本的収支に区分されています。〕

◆水道事業会計

区分	収入	支出	差し引き
収益的収支	2億5,200万円	1億4,765万円	1億435万円
資本的収支	0円	6,486万円	△6,486万円

平成27年度 上半期

財政公表

平成27年9月30日現在

町の財政状況をお知らせします

町民の皆さんに町の財政状況を理解していただくため、毎年2回、上半期と下半期に分けてお知らせしています。今回は、平成27年9月末現在の状況をお知らせします。

通常町の会計は、地方自治法に基づき設けられていますが、特定の事業を行うなど独立性をもって行う場合は、一般会計と区別して特別会計を設けることができます。本町では、国民健康保険事業、下水道事業、農業集落排水事業、介護保険事業、後期高齢者医療がこれにあたります。

本町にはこのほかに、地方公営企業法に基づく水道事業を含めると、全部で7つの会計が設けられています。

軽自動車税は4月1日現在の所有者に課税されます

こんなときどうしたらいい？よくあるQ&A

- Q1** 3月に車を手放したのですが、4月に軽自動車の納付書が届いたのはなぜ？
- A1** 廃車手続きは4月1日までに完了しましたか？
お手数ですが、依頼された代理店へ4月1日までに廃車手続きが完了したかを確認願います。
(4月1日までに廃車されている場合は税務収納課までご連絡ください)
- Q2** 車の所有者が亡くなったのですが、何か手続きは必要ですか？
- A2** 車を使用しないのであれば、廃車手続きが必要です。また、引き続き家族の中のどなたかが使用される場合は所有者名義変更の手続きが必要です。
- このたび川西町からA市へ引っ越すことになりました。
- Q3** 車の手続きは何か必要ですか？
- A3** ①原付バイクや小型特殊車両の場合
標識(ナンバープレート)は川西町の住民生活課窓口かA市の市役所窓口へ返納してください。引き続きご使用される場合はA市の市役所窓口で新たな標識(ナンバープレート)の交付を受けてください。
②軽自動車や125CCを超えるバイクの場合
引っ越し先の地域を管轄する軽自動車協会または運輸支局にて車検証等の住所(定置場)変更の手続きをおこなってください。
- Q4** 原付バイクを買い替えたのですが、古いバイクの標識(ナンバープレート)を取り外して新しいバイクに付け替えてもいいの？
- A4** 原付バイクや小型特殊車を買い替えたときには、今まで使用していた標識(ナンバープレート)を役場に返納し、新しく購入された原付バイクや小型特殊車(農耕用車両を含みます)には必ず新しい標識(ナンバープレート)の交付を受けてください。
- Q5** 原付バイクの廃車手続きをしたいのですが、車両もなければ標識(ナンバープレート)もないのですが、どうしたらいい？
- A5** 原付バイクや小型特殊車(農耕用を含む)の廃車手続きには標識(ナンバープレート)が必要ですが、万が一なくされた場合には標識弁償金として200円をいただき、廃車することができます。

町税務収納課 町税グループ ☎42-6622

● 納付期限を確認してください
今月は、町県民税第4期、国民健康保険料第6期、介護保険料第6期、後期高齢者医療保険料第6期の納付月です。納付期限は12月25日(口座振替日も12月25日)ですので、早めの納付や口座残高の確認をお願いいたします。

口座振替を利用されている方は、口座残高不足等により口座振替とならなかった場合、再度の振替ができなくなりますのでご注意ください。

● 納付期限を確認してください
納付月の口座振替日に指定の口座から自動振替で納付ができます。新たに利用される方は、金融機関窓口にある口座振替依頼書に必要事項を記入のうえ、振替先となる金融機関へ提出してください。申し込みされた翌月又は翌々月から振替を開始します。

※利用できる金融機関は次の本店及び各支店です。
山形銀行・山形おきたま農業協同組合・山形中央信用組合・米沢信用金庫・ゆうちょ銀行

● 督促状の送付について
納付期限までに完納されない納税義務者に対し、納付期限後20日以内に督促状を送付いたします。納付期限までに納められないようご注意ください。なお、町が納付を確認するには、金融機関などで納付いただいた日から若干の日数がかかります。納付書の納付期限を過ぎて納付されると、行き違いで督促状が発送されてしまう場合がありますので、トラブルを避けるためにも、納付期限内の納付をお願いします。

町税務収納課グループ ☎42-6634

軽自動車税の税率が変わります

◆ 原動機付き自動車及び二輪車等

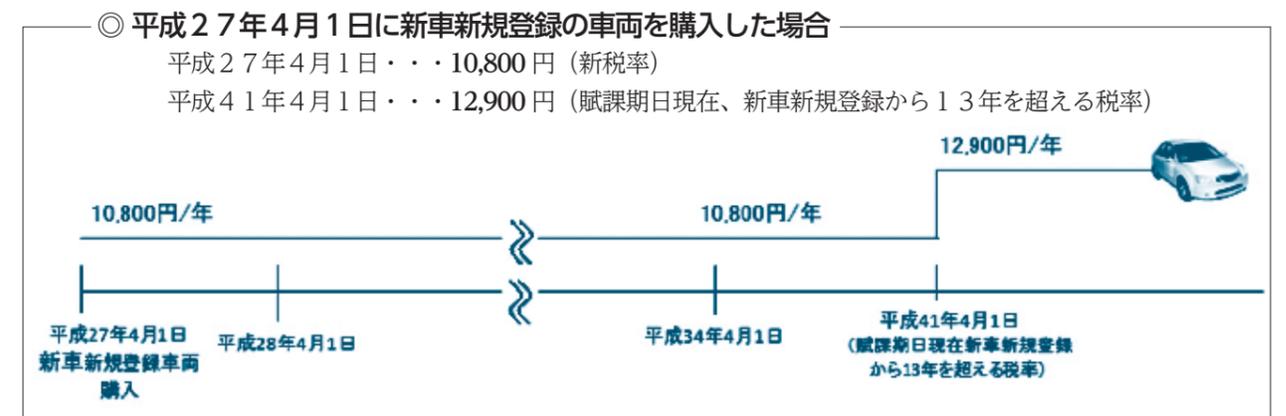
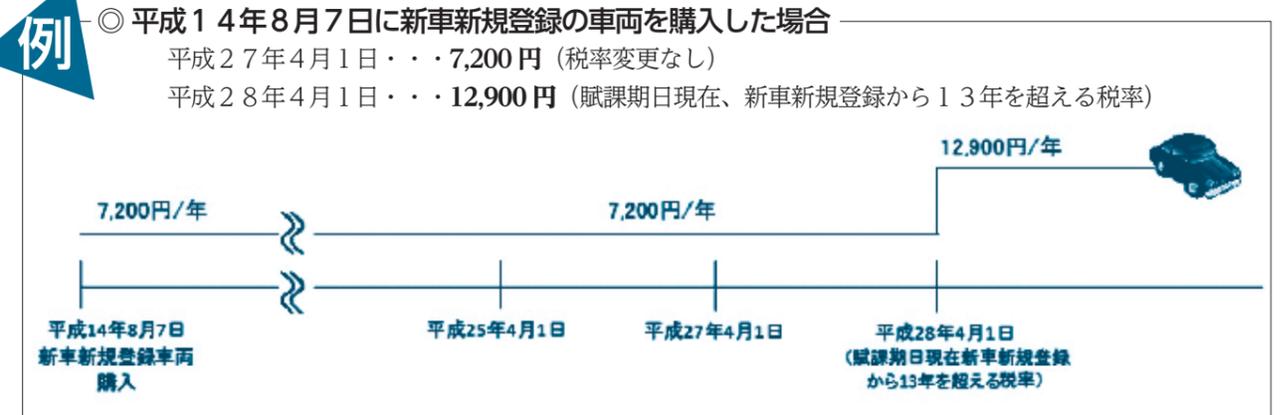
平成28年度から次のとおりになります。

車種区分		税率(年額)	
		平成27年度	平成28年度から
原付	50cc以下	1,000円	2,000円
	50cc超～90cc以下	1,200円	2,000円
	90cc超～125cc以下	1,600円	2,400円
	ミニカー	2,500円	3,700円
軽二輪(125cc超～250cc以下)		2,400円	3,600円
小型二輪(250cc超)		4,000円	6,000円
農耕作業用		1,600円	2,400円
その他		4,700円	5,900円
専ら雪上を走行するもの		2,400円	3,600円

◆ 軽四輪などの軽自動車

- 平成15年1月1日から平成27年3月31日までに初期登録された車は、**現行税率①**が適用されます。
 - 平成27年4月1日から平成28年3月31日までに初期登録された車は、**改正後税率②**が適用されます。
 - 平成14年12月31日以前に初期登録された車は、**重課税率③**が適用されます。
- ※初期登録とは自動車検査証に記載されている初度検査年月を指します。

車種区分		税率(年額)		
		①	②	③
三輪		3,100円	3,900円	4,600円
四輪乗用	自家用	7,200円	10,800円	12,900円
	営業用	5,500円	6,900円	8,200円
四輪貨物	自家用	4,000円	5,000円	6,000円
	営業用	3,000円	3,800円	4,500円



町税務収納課 町税グループ ☎42-6622

おむつ代の医療費控除をご存知ですか？

医療費を支払った場合には、その支払った金額が一定の金額以上ある場合、医療費控除（確定申告及び町県民税申告の所得控除）を受けることができます。

通常、紙おむつなど（紙おむつの購入費及び貸しおむつの賃借料等）の費用は、医療費控除の対象になりませんが、次のいずれかの証明書をおむつ代の領収書とともに添付することにより、申告に使用することが出来ます。

2 「おむつに係る費用の医療費控除証明書」

おむつ代についての医療費控除を受けるのが2年目以降の方で、以下のいずれにも該当する方に対し、**町が交付する証明書です**。該当すると思われる方は、介護保険証、印鑑をご持参のうえ、町健康福祉課 介護支援グループ窓口で申請を行ってください。主治医意見書の内容を確認し、証明書を交付（無料）します。

- (1) 介護保険の要介護認定を受けていること。
- (2) 町で保有する介護認定資料（主治医意見書）において、以下のすべての事項が確認出来ること。
 - ①主治医意見書の作成年月日が、おむつを使用した年であること。なお、現に受けている要介護認定の有効期間が13カ月以上の方で、おむつを使用した年に主治医意見書が作成されていない場合は、おむつを使用した前年に作成された意見書で確認します。
 - ②「障害高齢者の日常生活自立度（寝たきり度）」が「B1、B2、C1、C2」であること。
 - ③尿失禁の発生可能性が「あり」であること。



3 その他

- ◆医療費控除を受けるには、上記1及び2の各証明書の交付を受けて所得税及び町県民税の申告等を行ってください。
- ◆上記2の証明書について、平成27年分の証明書発行は、12月末現在で判断しますので、平成28年1月4日以降の交付となります。

町健康福祉課 介護支援グループ ☎42-6638

障害者控除対象者認定書を交付します

身体障害者手帳等をお持ちでない65歳以上の方で、介護保険の要支援・要介護認定を受けている方は、一定の基準を満たす場合、所得税及び町県民税の障害者控除又は特別障害者控除を受けることができます。

控除を受けるには、町から障害者控除対象者認定書の交付を受ける必要があります。

■申請場所 町健康福祉課介護支援グループ

■申請時に必要なもの

- (1) 介護保険被保険者証
- (2) 印鑑



町健康福祉課 介護支援グループ ☎42-6638

1 「おむつ使用証明書」

病気などで概ね6カ月以上寝たきりであり、医師の治療のもとにおむつを使う必要があると認められるとき、**医師が発行する証明書です**。

町のホームページより「おむつ使用証明書」をダウンロード、又は町健康福祉課 介護支援グループで用紙を受け取り、医師の証明を受け、確定申告などの際に添付書類として提出してください。

※医療機関規定の診察料、文書作成料がかかる場合があります。詳細は医療機関へお問い合わせください。

2 平成28年3月1日まで 2つの臨時給付金の申請はお早めに！

「臨時福祉給付金」と「子育て世帯臨時特例給付金」の申請はお済みですか？

申請の受付期限は平成28年3月1日ですが、2つの給付金に上乗せしてお配りしている3,000円分の**共通商品券（町内加盟店で利用可能）の有効期限は「平成28年3月31日」です**。

申請が遅れますと、商品券を使用できる期間も短くなり、期限切れになる恐れがあります。

支給対象と思われる方には、改めて申請書類を郵送しましたので、内容を確認のうえ、忘れずに申請してください。

※申請期間（3月1日まで）を過ぎると、臨時給付金及び共通商品券を受け取ることができなくなります。

町健康福祉課 福祉グループ ☎42-6635



マイナンバーは届きましたか？

本町に住民票のある方のマイナンバー通知カードは、11月末までに転送不要の簡易書留で世帯主あてに送付されています。

まだ受け取られていない方は住民生活課までお問い合わせください。

通知カードを受け取れなかった方

あて所不明、郵便局での保管期間経過、受け取り拒否および転送届を郵便局に出している方の通知カードは、役場に戻っています。

対象者の方には、随時お知らせの通知を送付しておりますので、住民生活課窓口で通知カードを受け取りください。役場での保管期間は3カ月です。

通知カードの受け取りには本人確認書類が必要です。代理人の受け取りも可能ですが、委任状のほか、本人および代理人の本人確認書類として、免許証など顔写真付きのものは1点、健康保険証などの顔写真のないものは2点必要です。

なお、10月5日以降に生まれた方、転入された方で、通知カードの新規交付希望者には別便で郵送されます。



▲このような封筒が届いています！

通知カードを受け取った方

通知カードの内容をご確認いただき、大切に保管してください。個人番号カードの交付を希望される場合は、通知カードと一体で個人番号カード交付申請書が同封されており、詳しくは、町報かわにし10月号をご覧ください。

また、引っ越しや婚姻などで住所・氏名が変更になる方は、手続きの際に通知カードを必ずご持参ください。

詐欺に注意！！

マイナンバーの通知や利用手続きで国や県、役場職員が家族構成、資産や年金、保険の状況を聞くことはありません。また、お金やキャッシュカードを要求したり、ATM操作を要求することもありません。

不審な電話はすぐに切り、訪問があっても応じないでください。不審なメールは無視しましょう。

マイナンバー通知カードは、このように取扱います！

あなたの番号です！

「個人番号通知カード」切り取って大切に保管！

「個人番号カード交付申請書」申請は希望者のみ！

※実線が見えにくい場合、切り取る際はご注意ください。

町住民生活課 戸籍住民グループ ☎42-6615

○各種相談窓口

※マイナンバー制度全般

町マイナンバー総合フリーダイヤル ☎0120-9510178（無料）

※通知カード・個人番号カードの相談

町個人番号カードコールセンター ☎0570-17831578（有料）

※不審な電話などを受けたとき

町消費者ホットライン ☎188（いややー）

ま 公開講座！誰でも無料で参加できます！
ちづくりマイスター養成講座 受講生募集！

町では、「これから」を担う人材を養成することを目的とした養成講座を実施しています。

だれでも受講できる講座です。ぜひ受講ください。

- 期 日 平成28年1月12日(火)
午後7時～8時30分
 - 場 所 中央公民館視聴覚室
 - 内 容 グローバル社会の川西町を考える
 - 講 師 東北福祉大学専任講師 佐藤 英仁氏
- 申し込み・町まちづくり課 ちいきづくり推進室
☎42-6613

子 山形県初！子育てを応援します！
育てナビを開設しました

町の子育て情報を、探しやすい
くわかりやすくまとめた子育て応援
サイト「子育てナビ」を12月
1日に開設しました。



子育てに関する行政サービスの情報を「健康」「おかね」「あずける」などに分類し、知りたい情報に簡単にたどり着くことができます。また、パソコンだけでなく、スマートフォンアプリ（無料）にも対応しているため、手軽に調べることができます。

知っておくと便利な行政サービスや、子育てを楽しむイベント、子育てに役立つ情報集めに「子育てナビ」をぜひ活用ください。

「子育てナビ」ホームページ

<http://kawanishi-town.mamafre.jp/>

町教育総務課 子育て支援グループ
☎42-6671

平 「ちまる」と一緒に町を元気にしませんか？
平成28年度地域おこし協力隊活動説明会

来年度に、隊員の派遣を希望する活動を募集するため、今年度の隊員活動を紹介する説明会を開催します。興味のある方は、是非ご参加ください。

- 日 時 平成28年1月25日(月)午後3時から
- 場 所 中央公民館 視聴覚室
- 内 容 平成27年度の活動事例報告、28年度の活動スキーム・募集スケジュール説明

地域おこし協力隊（ちまる）とは

町の非常勤特別職員となり、町に住所を移した都市出身者が、団体などでの活動のほか、自主的な活動により、本町を元気にする取り組みを行っています。

町まちづくり課 ちいきづくり推進室
☎42-6646

原 参加無料！植菌した原木はプレゼント！
木きのご植菌体験

山の幸であるきのこ。原木きのご栽培は、初心者でも簡単に始められます。川西町みどり環境交付金事業の一環で植菌体験を実施しますので、老若男女問わず気軽にご参加ください。

- 日 時 平成28年1月23日(土)
午前10時～11時30分
 - 場 所 中央公民館1階大ホール
 - 内 容 原木きのご（しいたけ、なめこ）の植菌体験
 - 講 師 米沢地方森林組合
森林整備課長 四柳 徹也氏
 - 申 込 申込不要です。直接会場へお越しください。
- 町農地課 農村林務グループ ☎42-6646



学校給食放射性物質検査について

※県外産食材の学校給食検査結果

指定食材	エノキタケ（新潟県産） ※11月19日献立食材	
食材 No.	給食-1118-川西-6-エノキタケ	
検査日 及び単位 (ベクレル/kg)	ヨウ素	不検出 (<7.4)
	セシウム 134	不検出 (<6.8)
	セシウム 137	不検出 (<8.9)

町教育総務課 教育総務グループ ☎42-6659

町内小中学校
グラウンド空間放射線量

測定日 及び測定値 マイクロシーベルトパーアワー ($\mu\text{Sv/h}$)	地上から の高さ	場所	
		玉庭小学校	川西中学校
12月7日	100cm	0.09	0.09
	50cm	0.08	0.09

町総務課 危機管理グループ ☎42-6612

子育て支援センター だより

※12月・1月のルンルン子育て広場

12月18日(金) クリスマスコンサート
歌のピアノの楽しいコンサートです！
1月8日(金) お正月 お獅子をあそぼう
身近な素材でお獅子を作ってみよう

※12月29日(火)～1月3日(日)までは年末年始休業です。

町教育総務課 ☎42-6671

勤 東北労働金庫と提携した生活応援制度
労働者の方へ

●生活応援ローン

下記のような生活資金全般にご利用いただけます。



- 対象者 会社や商店に1年以上お勤めの町内在住の方で、労働組合がない、または職場に融資制度のない方。
 - 融資限度額 150万円以内（1万円単位）
 - 金 利 年3.2%（保証料込・固定金利）
 - 取扱期間 平成28年3月末日まで
 - 返済期間 7年以内
- 町労働金庫 南陽支店 ☎40-3511
町産業振興課 商工観光グループ ☎42-6645

事 経営支援を目的とした制度
業主の方へ

●中小企業雇用維持対策支援制度

国の雇用調整助成金制度による助成を受けた事業所を対象に助成しています。助成金の交付は各事業所につき2回までとし、助成額は国助成額の15%（上限額1回あたり50万円）としています。

●中小企業制度資金利子補給制度

運転資金や設備資金等を目的に借り入れた事業所を対象に助成しています。助成額は1年分の支払利子の20%（上限額10万円）としています。

●創業支援利子補給制度

創業又は新分野進出、新商品開発に関する事業を行うため資金の融資を受けた事業所へ助成しています。助成額は融資額（補助対象融資額500万円以内）の年利1.0%相当額とし、助成期間は3年以内としています。

町産業振興課 商工観光グループ ☎42-6645

競 希望者は忘れずに！
競争入札参加資格審査申請の受付を行います

平成28年度に川西町が行う建設工事、測量・建設コンサルタント、物品納入及び役務提供などの入札参加資格審査申請書の追加受付を実施します。

- 受付期間 平成28年2月1日(月)～2月29日(月)
(土、日、祝祭日は除きます)
- 受付時間 午前9時～正午・午後1時～4時
- 必要書類 出納検査課に準備している『競争入札参加資格審査申請書受付要領』を請求いただくか、町ホームページをご覧のうえ、下記に必要な書類等をご確認ください。
- 有効期限 平成28年4月1日～平成29年3月31日（1年間）
- その他 今年2月に「平成27・28年度競争入札参加資格審査申請書を提出された方は、申請の必要はありません。

町出納検査課 契約検査グループ ☎42-6658

●ふるさと奨学ローン

県内への就職促進のための教育資金融資制度です。卒業後、県内に就職または就業した場合は、(公財)山形県勤労者育成教育基金協会からの利子補給制度があります。

- 特別金利取扱期間 平成28年3月末日まで
 - 融資対象 大学・短大・高校・専門学校の入学金や授業料、仕送りなどの教育費用
 - 融資限度額 最高1,000万円まで
 - 返済期限 10年以内
 - 特別金利（保証料込・固定金利）
5年以内：年2.50～3.00%
7年以内：年2.85～3.35%
10年以内：年3.15～3.65%
- 町労働金庫 南陽支店 ☎40-3511
町(公財)山形県勤労者育成教育基金協会
☎023-635-0101

固 平成28年2月1日まで
固定資産（償却資産）の適正な申告を

町内で農業、商店、建設業などを営み、償却資産を所有している個人・法人の方は、町に対して資産を申告するように法律で義務付けられています（今年度提出期限：平成28年2月1日(月)）。この申告は、2月から行う確定申告の減価償却費として計上する資産と原則として一致するようにしてください。

その際、農耕用車両のナンバーを取得された方につきましては、明細書を訂正し、申告書を提出いただきますよう重ねてお願いします。

また、地方税法第353条及び同法第408条において県や市町村は、適正な申告が行われているか調査することとなっており、毎年税務調査を行っていますので、適正な申告をされますようお願いいたします。

なお、所有している償却資産が該当するか不明な場合は、下記までご相談ください。

町税務収納課 町税グループ ☎42-6624

山形おきたま 冬のあった回廊キャンペーン

冬の魅力、雛めぐりを通じて「何度でも訪れたい」の魅力を紹介します。期間限定のあったかグルメや、置賜の名店を集めた「ラーメンスタンプラリー」などを開催します。パンフレットをご希望の方は下記までお問い合わせください。



■ キャンペーン期間

平成27年12月1日～平成28年3月31日

☎町産業振興課商工観光グループ ☎42-6645

12月23日(水) 小松スキー場オープン!

安全祈願

※ ゲレンデ使用は積雪状況によります

■ ロープトウ運行時間

【月曜日～土曜日】 午後1時～4時00分

※ 平日は都合により運休する場合があります。

【日曜日、祝祭日】 午前9時～午後4時00分

【ナイター（火、木、金、土及び祝祭日の前日）】

午後6時～8時50分

☎町まちづくり課 生涯学習グループ ☎42-6668

初日の出を見に行こう!

初日の出スノーシューハイク

1月1日(金) 午前5時30分 浴浴センターまどか集合
午前8時30分 解散予定

上小松高戸屋山の山頂から初日の出を眺める雪上ハイキングです。

標高約150m、道のり約4kmの周回コースを予定しています。

ガイド兼インストラクターがつきますので、初心者も安心して登れます。下山後は、温泉でリフレッシュ!

❖ 参加料 500円(入浴料・保険料・ガイド料)

❖ スノーシューレンタル料 1,080円(数量限定)

※ お持ちの「かんじき」を履いての参加も可能です。

❖ 申込締切 12月24日(木)

※ 天候により内容変更または中止となる場合があります。

申込・☎川西町観光協会 ☎54-1515

家にサンタがやってくる! トナカイ急便

12月23日(水) 午後6時～(予定)

サンタさんが家にやってくる本格的なクリスマスを演出!

ご準備いただいたプレゼントをサンタさんに扮して子どもたちにお渡しします。お問合わせください。

❖ 対象 川西町内で就学前の子どもがいる家庭

❖ 参加料 1世帯1,000円(定員20世帯)

❖ 申込 12月18日(金)までお問合わせください。

申込・☎ トナカイ急便かわにし隊

☎090-7067-5872

メール kawanishisanta@yahoo.co.jp

種類	金額
シーズン券	一般 4,500円
	町内小人 3,500円
一日券	1,500円
半日券	1,000円
ナイター券	500円
回数券	10枚つづり 500円
団体利用	35人未満 10,000円
	50人まで 250円/1人
	100人まで 220円/1人
	100人以上 200円/1人

シーズン券は、ナイター利用もできます。

ロープトウ券は、ロープトウ小屋で販売します。

環境保全にかかわる、2つの調査結果をお知らせします

●平成27年度水質調査結果

☎町住民生活課 生活環境グループ ☎42-6618

調査項目	単位	山口沢川		萩野堀	天神堀	中小松堀	※1) 参考値 (C類型)
		上流	下流	下流	下流	下流	
水素イオン濃度 (PH)	—	6.5	6.6	7.1	※2) 9.2	7.0	6.5～8.5
生物化学的酸素要求量 (BOD)	mg/l	3.1	※1) 5.2	1.6	2.2	3.5	5以下
浮遊物質 (SS)	mg/l	5	13	3	1	4	50以下
溶存酸素 (DO)	mg/l	7.0	7.9	8.2	12.0	8.3	5以下
大腸菌群最確数	MPN/ 100ml	49,000	49,000	24,000	49,000	140,000	—

①は、有機物が分解されず堆積していたことが、超過の原因と考えられます。

②は、植物性プランクトンの光合成によって水中の二酸化炭素(炭酸ガス)の減少が、超過の原因と考えられます。

③①、②とも原因の特定には至りませんでした。他の項目に関しては参考値内となっていることから、今後も水質調査を継続して行っていき環境保全に努めていきます。

※1) 参考値 県では、それぞれの利用目的に合わせた環境基準が設定されています。水路の水質には基準がありません。そのため「生活環境の保全に関する環境基準 河川C類型」を参考として水質を比較しました。水産業でも使用できる基準です。

●平成27年度臭気測定結果

今回の結果では、参考値内となっていますが、今後も臭気測定を継続して行っていき環境保全に努めていきます。

調査項目	大規模養豚場		大規模養鶏場		※1) 参考値 C地域
	敷地境界①	敷地境界②	敷地境界①	敷地境界②	
臭気指数	11	11	10未満	10未満	19

※1) 参考値 今回の測定対象事業者が所在する地域は、「悪臭防止法に基づく地域の指定及び規制基準の設定」では、規制地域に指定されていないため、都市計画法に基づく工業地域並びにその他の地域(C地域)の臭気指数を参考として基準を設定しました。

食生活改善推進協議会 吉島地区活動紹介

吉島地区ではおやこの食育、男の料理、生涯骨太の伝達講習会の他、地区の行事にも多数参加協力しています。7月の『わんぱくキッズ通学合宿』の夕食作りでは、郷土料理を取り入れながら、栄養バランスを考えて調理しました。子ども達が皆にこにこおおいしと言ってくれたのが活動の励みになりました。

11月には吉島地区の吉島ふれあい祭に参加し、今年は『きんぴらのみそ汁』と『かぼちゃ白玉』をレシピと共に提供しました。きんぴらのみそ汁はすりごまが香ばしく体が温まると好評でした。今年初めて、祭会場に家庭のみそ汁を持参していただき、みそ汁の塩分調査も実施しました。塩分摂取量の多い食生活が生活習慣病やがんに影響があるとは知っていても、実際にはなかなか減塩を実行できていない事が多く、減塩の普及活動の大切さを感じました。(文:食生活改善推進協議会 吉島地区 和田美紀子)



きんぴらみそ汁 (4人前) 1人分 エネルギー68kcal 塩分0.8g

ごぼう	60g
にんじん	50g
えのき	40g
ごま油	小さじ1
だし汁	600ml
ねぎ	40g
味噌	大さじ1
すりごま	大さじ2
一味唐辛子	お好みで

作り方

- ①ごぼう・にんじんは長さ3cmの細切りにする。
- ②えのきは石づきを取り、長さを半分に切る。
- ③ねぎは粗みじんに切る。
- ④鍋にごま油を入れ、ごぼう、にんじん、えのきを炒める。野菜がしんなりしたら、だし汁を加え煮る。
- ⑤野菜が柔らかくなったら、ねぎとみそ、すりごまを入れる。



こんにちは

いつまでも健やかに住み慣れた地域で生活していけるように、地域包括支援センターを積極的にご活用ください。

地域包括支援センターだより

町健康福祉課 介護支援グループ内 ちいきほうかつしえん 地域包括支援センター ☎42-6638

認知症と足腰の衰えを予防しよう！

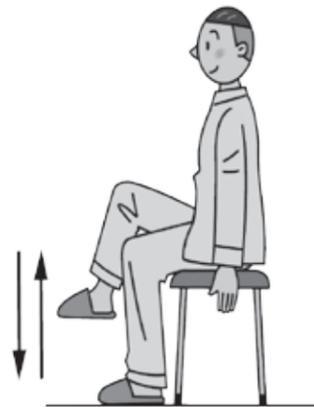
これから、だんだん寒くなり、閉じこもりがちの生活になる方が増えてきます。閉じこもりや不活発な生活が認知症や転倒とも関係しているといわれています。

また、年とともに2つのことを同時に行う能力が低下してきます。そこで、元気に冬を乗り切るために脳とからだを同時に鍛える運動を紹介します。

座って行うエクササイズ

- ① 椅子に座ります
- ② そのままの姿勢でゆっくりと足踏みを始めます。
- ③ できるだけ早く足踏みを行います。
- ④ お題を決めて、③の運動を行いながら、お題の回答をできるだけたくさん声に出して言います。

- お題の例**
- ・野菜をできるだけ多く言ってください！
 - ・しりとりしましょう！
 - ・計算をしましょう！
 - ・都道府県名を言いましょう！ などなど…



※立ってできる人は立って足踏みしながら行いましょう！

◆ポイント

- ①継続することが大事です。少しの時間でもできるだけ毎日行いましょう
- ②無理しないで徐々に時間を長くしましょう。

認知症の方を介護する家族支援

「介護者のつどい」 & 「西大塚カフェ」のご案内

介護者のつどい

期日：平成28年1月27日(水)
会場：生きがい交流館（美女木）
時間：午前10時～11時30分
内容：茶話会
料金：無料



町地域包括支援センター ☎42-6638

西大塚カフェ

期日：平成28年2月18日(木)
会場：ケアセンターとこしえ西大塚
時間：午後1時30分～3時
内容：茶話会・体操
料金：無料



町ケアセンターとこしえ西大塚 ☎42-3555

認知症の人を支え合う「認知症サポーター養成講座」

認知症を正しく理解して地域で認知症の人や家族を温かく支えていただく「認知症サポーター」養成講座を実施しています。部落や自治会、職場等の集まりに出向きます。電話でお気軽にお問い合わせください。

健康カレンダー

町健康福祉課 健康推進グループ
☎42-6640

母子健康手帳交付

〈期 日〉1月12日(火)、25日(月)
〈受付時間〉午前9時～午後4時30分
〈場 所〉川西町役場 健康福祉課
〈持 ち 物〉妊娠届出書
※ご都合がつかないときはご連絡ください。

ママパパ教室

〈期 日〉1月19日(火)
〈受付時間〉午後1時15分～1時30分
〈場 所〉生きがい交流館
〈対 象 者〉初妊婦とその夫
〈申込方法〉1月12日(火)まで電話で申込み
〈持 ち 物〉母子健康手帳、エプロン、バンダナ

9・10か月児健康診査

〈期 日〉1月20日(水)
〈受付時間〉午後1時～1時15分
〈場 所〉生きがい交流館
〈対 象 者〉平成27年3月～4月生まれの乳児
〈持 ち 物〉母子健康手帳、タオル、おむつ

ぴかぴか歯っぴい教室

〈期 日〉1月21日(木)
〈場 所〉生きがい交流館

〈対象者〉	〈受付時間〉
平成26年1月生まれの幼児	13:20～13:30
平成26年11月、平成25年7月 平成25年1月生まれの幼児ほか 妊婦及び夫	13:30～14:00 13:50～14:00

〈持 ち 物〉母子健康手帳、タオル、歯ブラシ
※フッ素を希望者に塗布します（負担金500円）。
※2歳のお子さんは、うがいや歯みがきの指導がありますので1時間程度かかります。

1歳6か月児健康診査

〈期 日〉1月22日(金)
〈受付時間〉午後1時～1時15分
〈場 所〉生きがい交流館
〈対 象 者〉平成26年5月～6月生まれの幼児
〈持 ち 物〉母子健康手帳、タオル、オムツ、
問診票、歯ブラシ
※フッ素を希望者に塗布します（負担金500円）。
※対象者へ事前に問診票を郵送します。

★重要なお知らせ★

- 子宮頸がんワクチン
- ヒブワクチン
- 小児用肺炎球菌

上記の予防接種を受けた方へ

平成25年3月31日までに、市町村の助成により、ヒトパピローマウイルスワクチン（子宮頸がんワクチン）、ヒブワクチン、小児用肺炎球菌ワクチンのいずれかを接種した方のうち、接種後に何らかの症状が生じ、医療機関を受診した方は、接種との関連性が認定されると、医療費・医療手当が支給される場合があります。

お心当たりのある方は、具体的な請求方法等について、下記に至急お問い合わせください。

町独立行政法人医薬品医療機器総合機構の救済制度 相談窓口

☎0120-149-931（フリーダイヤル）
☎03-3506-9411（有料）

適正受診を心がけましょう

★今月のポイント★

軽い症状で救急外来を受診すると、緊急性の高い重症患者の方の治療に支障をきたすことがあります。救急の場合を除き、平日の時間内に受診するよう心がけましょう。

12月生まれの方へ、子育て支援医療証を郵送します

1歳児から小学6年生までの、誕生日が12月2日から1月1日の方に子育て支援医療証をお送りします。

■新しい医療証の有効期間

平成28年1月1日～平成28年12月31日まで
※小学6年生は平成28年3月31日まで
これまでの医療証は、平成27年12月31日までご使用いただけます。医療機関を受診の際は、医療証の有効期間を確認してからご使用ください。

■郵送時期 12月中旬ごろ※申請は必要ありません。

■健康保険証に変更がある場合は、届出が必要です

次のものをお持ちのうえ、窓口へお越しください。
（持ち物）お子さんの健康保険証、医療証、印鑑（認印）
※現在医療証をお持ちでない方は、下記までお問い合わせください。

町健康福祉課 健康推進グループ ☎42-2114

第44回 各地区秋祭り参加!!



【小松地区秋まつり】

各サークルの陶芸や手芸の作品ブースが並ぶ中、協力隊も高齢者向け PC 教室の告知ブースを出させていただきました。

現在、小松地区のまちなか交流プラザ「座、まんまる〜む」にて毎週水・木曜日に少人数の PC 教室を開催中! 詳しくはちまる HP へ! (窪村)

【玉庭地区秋まつり】玉庭秋祭りでの陶芸ワークショップ

お絵描きとミニ陶芸教室を行いました。

参加して頂いた方々は12月半ばにお渡しになります。(未実)

また、石窯で焼いたピザの販売も行いました。ピザ生地は前日から仕込んだ手作りのものを使用。用意した32枚分はお昼時間になる前に売り切れてしまいました。(鎌田)



ちまるデザイン室
(川西町地域おこし協力隊)

電話: (0238) 42-6694
chimarudesign@ms5.cat.omn.ne.jp



【東沢歌声サロン in 収獲祭】

四月から歌声サロンのピアノ

伴奏をお手伝いしています。「故郷」「リープ」を小学生と共に二部合唱で発表しました。アンコールも盛大にされ「赤い屋根の家」を披露。歌声サロンでは僕のピアノ演奏コーナーもありますので、それを含めお気軽にご参加お待ちしております!

(義和)

日々の様子はコチラから
Facebook →→ ちまるデザイン室
Twitter →→ @chimarustudio
http://chimarudesign.com/

~健康かわにし21計画(第2次)推進中~

いきいき
元気!
~No8~

お酒は適量で楽しみましょう!

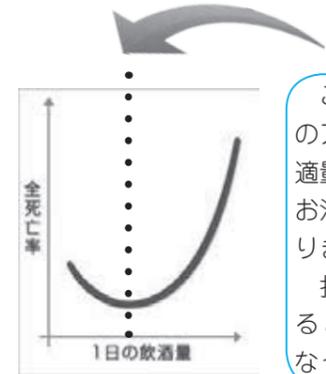
年末年始にかけて、お酒を飲む機会が増えてくると思います。誘いが多いからといって飲み過ぎてしまうと、身体に負担がかかります。飲まない日をつくり、体をいたわりながら「適正飲酒」を心がけ、楽しく飲みましょう。

☆お酒は「百葉の長」?

適量のお酒を飲んでいる人は、お酒を全く飲まない人や大量に飲む人に比べて、死亡率が低いという調査結果があります。

しかし、適量を超えて飲み続けると、肝臓障害や高血圧、痛風などの生活習慣病を引き起こしやすくなります。また、がんや糖尿病、脳卒中などの病気の発症につながります。

※日本人の半数は遺伝的にアルコールを分解する力が弱いこともあり、飲酒習慣の無い人が、体によいという理由でお酒を始める必要はまったくありません。



ここが、一日当たりのアルコール摂取量の適量で、下表のとおり、お酒の種類により異なります。摂取量が適量を超えると、死亡率が高くなっていきます。

☆適量ってどのくらい?

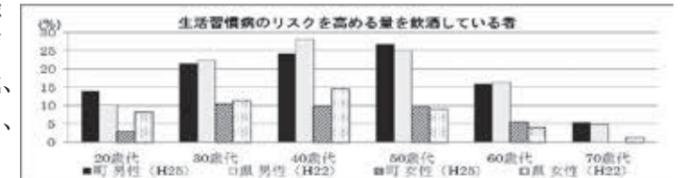
1日当たりの純アルコール摂取量 **約20g程度**といわれています。(これらのいずれか一つです)

※女性や高齢者はこの半分が適量です。

ビール (中ビン1本 500ml)	清酒 (1合 180ml)	ウイスキー・ ブランデー (ダブル1杯 60ml)	焼酎(25度) (0.6合 110ml)	ワイン (200ml)
-------------------------	---------------------	------------------------------------	----------------------------	----------------

☆川西町の状況は?

生活習慣病のリスクを高める量(純アルコール摂取量 男性:40g以上、女性:20g以上)を飲酒しているのは、男性が多く、特に働き盛りの40歳代、50歳代です。この機会にご自身の生活を振り返り、適量範囲に抑えてみましょう。



~適正飲酒の10か条~ 公益社団法人アルコール健康医学協会より

- 1 談笑し 楽しく飲むのが 基本です
- 2 食べながら 適量範囲で ゆっくりと
- 3 強い酒 薄めて飲むのが オススメです
- 4 つくろうよ 週に二日は 休肝日
- 5 やめようよ きりなく長い 飲み続け
- 6 許さない 他人への無理強い イッキ飲み
- 7 アルコール 薬と一緒に 危険です
- 8 飲まないで 妊娠中と 授乳期は
- 9 飲酒後の 運動・入浴 要注意
- 10 肝臓など 定期検査を 忘れずに

★介 65歳以上の方が対象です

- 期 日 1月29日(金)午前10時~13時30分
- 内 容 「認知症について」
- 講 師 かがやきの丘 施設長 池野 知康 氏
- 会 場 浴浴センターまどか
- 負担金 1,000円(昼食代) 入浴可
- 締 切 平成28年1月19日(火)

- 申込み 定員30名(希望者に送迎あり)
- その他 電話にて下記申込先までお申し込みください。
申込多数の場合、初回参加者を優先させていただきます。
申込後、参加決定の通知を郵送いたします。
- ☎町健康福祉課健康推進グループ ☎42-6640

町長室から

良い年をお迎えください

町長 原田 俊二

今年一年を振り返る時期となりました。未年の今年、羊が群れて進むように景気が上昇し良い年と予想されましたが、皆さんはいかがだったでしょうか? 町は60周年記念の年で活気に満ちた一年でした。9月の記念式典、国際ダリアサミットをはじめ、各種イベントが多彩に繰り広げられました。その一つ一つで、多くの町民の皆さんにご協力いただき、川西町の素晴らしさを強くアピールすることができました。ダリア園6万人入園は、記録に残る嬉しい話題でした。締めくくりの女性議会も真剣な熱い議論の場となりました。これから完成する校歌集が楽しみです。

川西版地方創生の総合戦略がまとまりました。25年後の人口予測を1万2千人とし、それを達成するため人口の社会的増減をゼロにするための計画です。町の現状を分析し、地域経済の活性化、移住・定住、女性が活躍する町、生涯現役の4基本目標と公立置賜総合病院周辺の積極的な土地開発により人口減少の克服を目指す

指してまいります。それぞれ分野別に数値目標が設定されており、PDCAサイクルによって検証します。

例を挙げると、地域経済活性化の「農業所得の向上戦略」の具体的施策として、攻めの農業の展開で▼消費者ニーズに応える「売れる米づくり」を推進しますとありましたが、消費者ニーズとは何か、売れる米づくりで農家所得はどうか、売れる米づくりで農家所得はどうか議論しました。日本経済新聞によると、TPPの締結をにらみ岐阜県では「しきゆたか」という多収穫の新品種によって経費削減を図り、1キロ百円のコメを生産し輸入米に対抗しようとしています。一方青森県は「青天の霹靂」、新潟県は「新之助」、2年後に岩手県の高級ブランド米がデビューするなど「高級米と低コストの多収穫米」の二極分化が進むことが予想され、川西の戦略が問われます。最終的に▼生産、品質管理をより一層向上させ、消費者ニーズを捉えた付加価値の高い米づくりを推進しますと修正しました。

このように戦略は立てましたが、これらを実行するためには、今までの議論が必要ですが、重たい宿題をたくさん背負いましたが、コツコツと一つずつ実績を積み上げていきたいと思っています。ご協力をよろしく願います。

残りわずか、慌しい年末ですが、事故などに十分気を付けられ良い年をお迎えください。今年一年本当にありがとうございました。



▲少年の主張を発表する川西中学校3年の矢口君

11月14日(土)、中央公民館で川西町民生活安全推進大会が開催されました。はじめに、町民の生活や交通安全にご尽力いただいている方々への表彰や、小、中、高校生が作成した防犯ポスター、防犯標語の表彰を行いました。続いて、置賜ブロック少年の主張大会に出場した、川西中学校3年の矢口竣介君と鈴木涉敦君が、堂々と主張を発表しました。

最後は、県金融広報委員会による寸劇を交えた生活講座で、悪質商法や振り込め詐欺の防止などを学びました。

11/14

安全な暮らしのため、意識の高揚を

〜川西町民生活安全推進大会〜



▲発表する小野教育長(左)と、平教諭(小松小・右)

11月6日(金)、山形テルサにて文部科学省主催の「地域とともにある学校づくり推進フォーラム」が開催され、県教育長菅野滋氏をはじめ、全国の教育委員、学校関係者、学校運営協議会委員など約250名が参加しました。

フォーラムでは、本町が取り組んでいるコミュニティ・スクールの事例を発表する機会があり、町内8つの小学校を全てコミュニティ・スクールに指定したこと、学校支援地域本部と連携し、学校運営や学校行事を行っていることなどを発表してきました。

11/6

コミュニティ・スクールを広く発信

〜地域とともにある学校づくり推進フォーラム〜



▲受賞の報告をする大沼藤一さんと千恵美さん

大沼藤一さん(西大塚)が、大高根農場記念山形県農業賞を受賞されました。この賞は、県の農業振興発展に尽くした功績が顕著な農業者等に対して贈られる、最高位で最も名誉な賞です。

大沼さんは、川西肉牛部会長、JA山形おきたま米沢牛振興部会長などを歴任されました。

さらに、玉庭放牧場内に「黒べこの郷粗飼料・和牛生産組合」を設立し、新規就農者や繁殖農家の20代の後継者など、多彩な生産者とともに、繁殖・肥育の地域内一貫体制による、新たな米沢牛生産基盤を確立されました。

米沢牛ブランドのますますの発展を

〜大高根農場記念山形県農業賞〜



▲受賞者の梅津敦さん

梅津敦さん(西大塚)が、置賜社会教育振興会から優良社会教育職員として表彰されました。

梅津さんは、地域主導の公民館運営、地区公民館の指定管理による施設管理運営、地域づくりと人づくりの拠点施設としての地区交流センターへの生まれ変わり、度重なる変遷期に、大塚地区公民館の運営審議委員や大塚地区交流センター長として手腕を発揮され、現在の地区交流センターの基礎を作り上げた功績が高く評価されたものです。

まちづくりへの功績が讃えられる

〜平成27年度置賜社会教育振興会表彰〜



▲多くの住民が参加した防災講演会

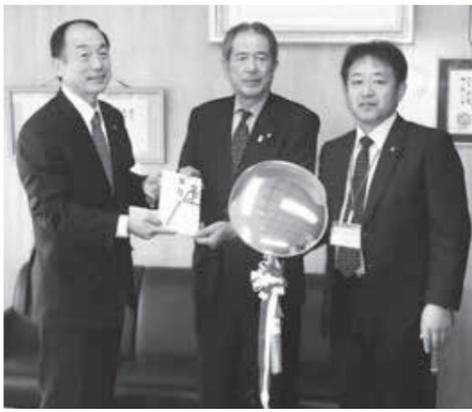
11月15日(日)、東沢地区自主防災会と玉庭地区自主防災組織連合会合同の防災講演会が、東沢活性化センターで開催され、約90人が参加しました。

講師は、防災アドバイザーの山村武彦氏で、「最近の大規模災害に学ぶ家庭と地域の実践的防災対策」と題し、今年9月の関東・東北豪雨などの災害事例を踏まえ、火を出さない訓練や閉じ込められない訓練、在宅避難準備など、いのちを守る行動選択訓練の必要性など、これからの防災に向けた対応の大切さを学びました。

11/15

いのちを守る行動選択訓練が大事

〜玉庭地区・東沢地区合同防災講演会〜



▲木村組長(中央)と、共済部の今野部長(右)

11月10日(火)、山形おきたま農業協同組合(代表理事組合長木村敏和様・写真中央)と全国共済農業協同組合連合会山形県本部から、カーブミラー5基を寄贈いただきました。

カーブミラーの寄贈は昭和48年から毎年いただいております。今年いただいた5基を含めて、通算して270基となります。

町では、このカーブミラーを活用し、交通事故防止に役立てていきたいと思っております。

11/10

JA山形おきたまから、カーブミラーを5基いただきました



▲受賞された高橋義郎さん

高橋義郎さん(西大塚)が、仙台国税局長表彰を受賞されました。

高橋さんは、昭和56年に社団法人米沢法人会(現公益社団法人米沢法人会)理事に就任以来、各委員会の委員として活躍されたほか、川西支部長として、支部の運営、組織強化にも積極的に関与されました。

また、平成23年に副会長に就任され、会の運営や業務の推進に積極的に関与するとともに、e-Taxの普及・拡大に対しても、早期に自らが利用開始するなど、法人会会員への普及・拡大にも大きく貢献されました。

申告納税制度の普及啓発が賞賛される

〜仙台国税局長表彰受賞〜



▲受賞された経緯についてお話しする山田政一さん

(株)東北緑地造苑代表取締役の山田政一さん(時田)が平成27年度卓越した技能者(現代の名工)に選ばれました。

技能者(現代の名工)に選ばれたのは、厚生労働省では、卓越した技能を持ち、その道で第一人者と目されている技能者を現代の名工として表彰し、今年度は、150名が表彰されました。

山田さんは、長年造園業に従事しながら、限られた空間を拡大に見せる遠近法を研究され、独自の手法により、簡素ながら緻密な作庭を得意とされています。また、技能検定員を務め、後進の育成にも貢献されております。

卓越した「匠」の技を讃えて

〜平成27年度卓越した技能者(現代の名工)〜



▲町長室で受賞の報告を行う島貫さん

島貫明さん(上小松)が、民生委員・児童委員功労賞を受賞されました。島貫さんは、平成10年から民生委員として活動され、平成22年に川西町民生委員児童委員協議会の障害者福祉部会長に就任され、平成25年からは、同協議会副会長として、社会福祉制度の改正や、福祉ニーズの変化に応じた研修会の企画など、同協議会の運営にご尽力いただいております。また、平成27年から米沢人権擁護委員協議会の副会長に就任されるなど、多方面でご活躍いただいております。

民生委員としての功労を讃えて

～全国社会福祉協議会 会長表彰受賞～



▲JR山形駅の杉田駅長(右)と原田町長

11月11日(水)、JR山形駅長から本町に対し、感謝状をいただきました。本町では、駅からハイキングひめざゆりウォークや、置賜農業高校川西のスイーツに恋してウォーキングなど、JR羽前小松駅からまちなかをウォーキングしながら、観光を楽しんでいたくイベントを行っています。そのイベントを通して、JR羽前小松駅を利用する観光客などの、JR利用拡大にもつながっていった事が、今回の感謝状に繋がりました。

JRと連動したイベントの功績に対し、山形駅長から感謝状をいただきました



▲本場の鮭を堪能する小松小学校の児童たち

11月27日(金)、川西中学校と小松小学校で、岩手県大槌町の「南部鼻曲り鮭」の塩焼き給食が行われました。今回初めて行ったこの給食は、単に大槌町の経済的な復興支援を行うだけでなく、川西の子どもたちにも大槌町の名産である鮭を食べてもらうことで、大槌町の事をもっと知ってもらうために企画したものです。子どもたちは、鮭をほおばりながら「脂がのっておいしい」と「実が柔らかくておいしい」など、大槌町の名産に大満足な様子でした。

岩手県大槌町の名産を食す

～岩手県大槌町産「南部鼻曲り鮭」の塩焼き給食～



▲日本代表として活躍した飯澤君と青木さん

川西中学校ホッケー部3年生の飯澤君と、青木彩乃さんが、11月26日(土)にオーストラリアで開催された「FIVE CUP 2015」に、日本代表チームの一員として出場してきました。11月18日(水)には、町と町体育協会、町ホッケー協会から二人に対して激励金の交付と激励の言葉を送りました。大会の結果、男子代表は3勝2敗1引き分け、女子代表は5勝2敗という成績でした。詳細は、日本ホッケー協会のHPをご覧ください。

中学生が世界に挑む!

～U15ホッケー日本代表オーストラリア遠征～



▲訪問された大滝委員長(左)と青山校長先生(左)

玉庭小学校学校支援地域本部が、文部科学大臣表彰を受賞されました。「地区の子どもは『玉庭の孫だ』という意識から、平成20年に町内でいち早く学校支援地域本部の活動をスタートさせ、地区全体で活動してきました。学校と地域のパイプ役である「地域コーディネーター」を2名配置し、地域住民の「教えたい」ニーズと、学校側の「専門的な授業」というニーズを繋げ、算数、外国語(英語)活動や食農活動、和太鼓の授業を行うなど、地域住民の専門性を活かした取り組みが高く評価されました。

平成27年度優れた「地域による学校支援活動」推進にかかる文部科学大臣賞受賞



▲NPO法人えき・まちネットこまつの江本理事長

NPO法人えき・まちネットこまつが「あしたのまち・くらしづくり活動賞」で最高賞の、内閣総理大臣賞を受賞されました。羽前小松駅の無人化問題を機に、置賜農業高校の生徒が中心となり、住民とともに取り組んだまちづくり活動が、10年もの間、後輩に受け継がれてきたことが高く評価されました。江本理事長は「この活動をとっけて、羽前小松駅が今の子どもたちにとって『帰りたい場所』の象徴にしたい」と、今後の抱負を述べられました。

置農生と町民が共に歩むまちづくり

～あしたのまち・くらしづくり活動賞 内閣総理大臣賞受賞～

全ての校歌を収録しました

～町誕生60周年記念事業 川西町の校歌集CD作成～



▲一生懸命歌う中郡小学校の児童たち

町の誕生60周年記念事業の一つ、「川西町の校歌集CD作成」の校歌収録が完了しました。8月14、15日には卒業生の方々に協力いただきながら、廃校となった小中学校の校歌収録を行い、11月5日から、既存学校の校歌収録に入り、11月30日の置賜農業高等学校を最終として、無事にすべての学校の校歌を収録することができました。校歌集CDは年度内完成予定です。在校生の皆さまをはじめ、ご協力いただいた卒業生や関係者の方々、本当にありがとうございました。

「危険」から高校生を守る

～薬物乱用撲滅広報活動～



▲高校生に啓発のためのチラシを配りました

11月19日(木)、羽前小松駅にて「薬物乱用撲滅広報活動」が行われました。この取り組みは、「平成27年度山形県危険ドラッグ撲滅運動」に合わせて、山形川西ライオンズクラブの会員と、町健康福祉課職員が合同で、危険ドラッグの撲滅に関するチラシを配って、薬物の撲滅を呼び掛けたものです。当日は、特に多くの高校生が通学で羽前小松駅に出入りする時間帯に行われ、米沢の高校に向かう町内の高校生や、各地から通学してくる置賜農業高校の生徒に対して、危険ドラッグの撲滅を呼びかけました。



文化の収穫の秋

朝晩の冷え込みが厳しくなるとともに、秋の彩りも一層深まる11月。今年も豊かに実った農作物の収穫に感謝し、11月8日、町内7地区で一斉に「秋まつり」が行われました。



- 11/2・3 川西町芸術文化祭
- ①スズラン会の「ひょっこりひょうたん島」で開幕
 - ②町小中学校絵画展③中小小大黒舞愛好会④大人顔負けの堂々とした踊りを披露する小学生
- 11/8 各地区祭
- ⑤大塚地区「中学生のソーラン節」
 - ⑥小松地区「オキタマンボ」
 - ⑦犬川地区「和太鼓アルカディア」
 - ⑧中郡地区「高山音頭」
 - ⑨玉庭地区「振舞い餅は大盛況」
 - ⑩吉島地区「真剣！豆つかみ」
 - ⑪東沢地区「先生と保護者による劇」
- 11/14 こまつ市
- ⑫今年最後のこまつ市は大盛況
- 11/14 第22回音楽見本市
- ⑬町内の小学生と大槌小学生コーラスグループ「あぐどまめ」による合唱
 - ⑭町内の小学生から大槌小学生にグリヤブローチをプレゼント
 - ⑮KKB（川西町校長会バンド）による演奏
 - ⑯アンバーサリーバンド、中学生、高校生による演奏



女性の視点でまちづくりに提言



11月22日、町議場で「川西町誕生60周年記念事業川西町女性議会」を開催しました。写真はこの日まで、町に対する思いを出し合い、勉強し、一般質問にまとめ上げた15名の女性議員の皆さんです。女性議員からの一般質問に対して、町長をはじめ、町当局も真摯に受け止め、向き合い、答弁を行いました。普段の定例会とは違った緊張感の中でも、女性議員のみなさんは「楽しみながら」一般質問を行い、町にとっても有意義な時間となりました。

ひとづくり委員会（1段目）
江袋淳子さん 藤本亜希さん
佐藤美由紀さん
竹田恵子さん 高橋亜紀さん
ちいきづくり委員会（2段目）
竹田愛海さん
大河原千代美さん
黒澤昭子さん 鈴木明美さん
窪村郁子さん
しごとづくり委員会（3段目）
遠藤有華さん 江本牧子さん
我妻優子さん
齋藤みち子さん
中田裕子さん（議長）

▲各委員会ごとの名簿

子育て委員会

Q 玉庭保育所に関するアンケートの目的は
運営の在り方について保護者のご意見を伺うためのもの。少子化や豪雪地といった課題と、「魅力」にも配慮しながら、保育所の在り方を検討していきたい。

Q 保育時間の延長について
大きな課題としてニーズを把握して検討していきたい。

Q 病児保育の充実について
置賜総合病院への病児保育施設の設置は、県と2市2町で構成する「置賜広域病院組合」の意向によるところが大きい。単独での設置は難しい。町としては、現在、町内にある病児保育園について、運用の協議を事業主と行い、充実に努めていきたい。

Q 公園の設置について
親子が安心して遊べる公園、屋内遊び場の提供を検討していきたい。

小学校の統廃合問題及びバスの通学路線について

Q 現在4つの小学校で行っている学区再編検討委員会での考え方を最大限尊重したい。通学面については、子ども達が安全に通学できることを最優先に考えていきたい。

Q 資格取得のためのカルチャーセンター・看護学校の設置について
中央公民館や各地区交流センター、フレンドリープラザを学習の場として活用してほしい。

Q 看護学校の設置は、検討、協議し、早期に実現できるように働きかけたい。

町民が集う場を婚活と結び付けられないか

Q 夏まつりをはじめ、多くの若者が集う機会を作り、互いに魅力を発信した先に結婚に結び付けばと考えている。



平成27年12月15日

ちいきづくり委員会

Q 空き家情報提供について
町報、ガイドブックやホームページの他、「やまがた里の暮らし推進機構」と連携し、情報を発信していきたい。

Q 不動産業者・建築業の方からもアドバイスをいただきながら進めていきたい。

空き家、空き地対策

Q 空き家を有効に活用すること、危険な空き家を増やさないことを目指し、空き家になる前から対応できる体制を整備したい。

ホームページによる情報発信について

Q ホームページによる情報発信について
フェイスブックを導入し、現状のホームページと併せて情報発信の充実を図っていく。町報についても、読み手のご意見やアイデアをいただきながら、読んでみたいと思われる紙面づくりをしていきたい。



女性農業者に対する考え方

Q 女性農業者に対する考え方は
特に6次産業分野で、女性の感性を生かした農産加工や直売を行うなど、大きく活躍されており、これまで以上に女性が活躍できる環境づくりに努めていきたい。

今後も継続的に農業を経営するための方策は

Q 集落営農や法人化による土地・作業の集約化と、新たな担い手の育成支援を充実していきたい。

女性起業者の長期的モデル事業を考へてはどうか

Q 先駆的な園芸作物や栽培技術を導入する農業者をモデル的に支援しており、現在、新たなチャレンジを募集しており、積極的に相談してほしい。

遺伝子組み換え食品に対する考え方や、規制する条例の制定について

Q 山形県では、遺伝子組み換え作物を推進しておらず、本町も同様の考

え方である。

条例での規制については、法律論的な是非の議論があるため、現段階では、慎重な立場である。

「かわにし森のマルシェ」運営に、女性の意見は入っているか

Q 特に女性に限定した意見の聞き取りはしていないが、女性のみならず、消費者の視点での意見もいただき、今後の運営に活かしていきたい。

賑いづくりの機能や誘客方法についての考えは

Q レストランにカフェの機能を設けたり、置賜農業高等学校のコーナー設置や食育企画、観光情報や、時季に応じた販売イベント情報・旬の野菜情報の発信をきめ細やかにしていきたい。

町の観光について

Q 現在、自然環境や歴史、文化など、魅力ある地域資源を活用した観光振興の方向性を示し、観光施策を総合的かつ計画的に実施するための観光基本計画の策

もっと好きなまちに

女性議員の方々からは、「町の魅力が再発見でき、ますます川西町を好きになった」と、「この後、私たちの意見がどのように反映されていくのか見守っていくことが大切だ」との感想が出されました。今回、女性議員が考えてくださった素晴らしい提言を町政に活かし、10年、20年と経過したときに、もっといい町に、もっと好きな町になるようにするために、女性議員の方はもとより、町民の皆さんも、まちづくりへの積極的な参加とご協力をこれからもよろしくお願いします。



Q 川西町に住み続けるために必要なこと、そのメリットは
しごとづくりの支援、若者の活動支援を進め、町民がこの町での生活に喜び、誇り、愛着を持つことが最大のメリットである。



▲2か月間、大変お疲れ様でした

くらしの情報掲示板

町内の石塔調査記録誌「祈りの碑」販売

町文化財保護協会では、町内に建立する石碑・石仏の悉皆調査記録を編集した「祈りの碑」を発行しました。是非お買い求めください。

▼価格：2200円（送料含む）
▼申込期日：平成28年1月29日（金）まで

▼申込・☎町まちづくり課生涯学習グループ
☎4216668

羽前小松駅からのお知らせ

平28年1月2日（土）～3日（日）は臨時休業になりますので、切符は前もって営業日に購入するか、車内や降りられた駅で運賃・料金をお支払いください。

また、12月28日（月）～平成28年1月1日（金）は窓口の営業時間が午前8時45分～午後4時30分に短縮されますので、ご利用の際は、ご注意ください。
☎町まちづくり課地域づくり推進室 ☎42166613

冬期間は水道メーター検針を休止します

毎月、水道メーターの検針を行っておりますが、11月を最後に冬期間はメーター検針を休止しております。

12月分からの上下水道使用料は、10・11月使用水量の平均水量で算出した概算料金にて納付いただくこととなります。冬期間の概算料金額につきましては、12月中旬にハガキにてお知らせいたします。

なお、メーター検針は、4月（積雪の状況によっては5月）に再開し、冬期間の使用料金の精算をさせていただきますが、概算料金で納入いただいた額が精算金額を上回っていた場合には、その分を精算月以降の使用料金に充てさせていただきますのでご了承ください。

ナースの皆さんへお知らせ

☎町地域整備課上下水道グループ ☎42166653
保健師・助産師・看護師・

准看護師の免許をお持ちで、現在これらの仕事をされていない方は、氏名や連絡先などを県ナースセンターに届け出ることにいたしました。スマートフォンやパソコンから届出サイト「とどけるん」に登録するか、左記に届け出票を提出してください。

☎県ナースセンター ☎023164618878

農業委員会委員選挙の廃止について

農業委員会等に関する法律が改正されたことに伴い、農業委員会の委員の公選制が廃止されることとなりましたのでお知らせいたします。

そのため、毎年12月下旬ごろに農業を営む世帯の方等を対象に「農業委員会委員選挙人名簿登載申請書」をお送りしておりましたが、これも行わないこととなります。
☎町選挙管理委員会 ☎4216689

募集

置賜広域行政事務組合指名競争入札参加登録

①平成27・28年度に行う

建設工事、測量・建設コンサルタント業務等、②平成26～28年度に行う物品納入・役務提供の追加登録申請を受け付けます。

▼受付期間：①平成28年2月1日（月）～2月19日（金）
②平成28年1月13日（水）～2月3日（水）
※郵送の場合当日消印有効

障がいのある方のための職業訓練のご案内

山形県立山形職業能力開発専門学校では、障がい者の雇用を考えておられる事業所において、就労に必要なスキルを身につけるインターンシップコースの受講者を募集しています。

▼訓練期間：概ね1か月～3か月（業務内容や受講者に合わせて柔軟に対応）
▼受講料：無料（ただし保険料（3か月で2450円）がかかります。

▼対象者：対象期間内に、山形市羽田便または山形市古屋便を利用した町民の方 ※県外への単身赴任者、進学等により県外在住の同一生計の子弟を含みます。
※マイレージなど無償航空券によるご利用は対象外となります。

は自己負担）募集内容については、広報誌「障害のある方のための職業訓練」で案内しており、公共職業安定所や主な障がい福祉関係機関等にも配布しています。

☎山形県立山形職業能力開発専門学校 ☎023164419227

山形空港応援月間の実施（2月末まで）

対象期間内の山形市羽田便、山形市古屋便を利用する方に対して、往復5000円（片道2500円）を助成します。

▼対象期間：平成28年2月29日（月）まで（助成予定数に達し次第終了）
▼対象者：対象期間内に、山形市羽田便または山形市古屋便を利用した町民の方 ※県外への単身赴任者、進学等により県外在住の同一生計の子弟を含みます。
※マイレージなど無償航空券によるご利用は対象外となります。

▼助成額：1名につき往復5000円（片道利用は2500円）

▼国内乗継加算：国内へ乗継利用した場合、上記助成額に1名につき往復1000円を加算（片道利用は500円）
※乗継ぎの利用は、出発日と同一日中とします。

▼申込方法：助成人数に限りがありますので、事前に電話またはメールで町まちづくり課までお申し込みください。その後、各自ご予約、お支払いのうえ航空便をご利用ください。

搭乗後、所定の「助成金交付申請書」に搭乗券または搭乗案内を添付し、町まちづくり課に提出ください。

※「助成金交付申請書」は、町まちづくり課に備えてあります。また、町ホームページからダウンロードできます。

☎町まちづくり課地域づくり推進室 ☎42166613

米沢商工会議所検定試験

○日商PC検定試験「ネット社会に必要な「仕事力」が実につく」
▼期日：平成28年1月22日（金）
▼会場：米沢女子短期大学

催し

雪祭りの準備中！

▼開催日：平成28年1月29日（金）～31日（日）

▼内容：これからの季節は、新庄市の「新庄雪まつり」や米沢市の「上杉雪灯籠まつり」、西川町の「一月山志津温泉雪籠の灯り」など、県内各地で雪国ならではの祭りが盛りだくさんです。

今年はこの雪祭りに先駆けて、1月末に新たな「雪祭り」を寒河江市を会場に開催します。雪像展示や屋台村、花火にイルミネーション、雪遊びなど、子どもから大人まで見て、体験して、楽しめるイベントで、入場は無料です。ぜひ会場で雪祭りをお楽しみください。

相談

がん患者相談室のご案内

相談室では、がんに関する治療や検査、療養や痛みの悩み、医療費などの、患者さんやご家族の不安や心配ごとに専任相談員の看護師が対応いたします。

▼受付時間：平日午前8時30分～午後5時
▼相談場所：がん患者相談室（受付カウンター左手）
▼相談方法：対面相談または電話相談（無料）

☎山形大学医学部附属病院高度先進医療推進室 ☎023162815022

借金に関する巡回無料相談会（予約制）

東北財務局山形財務事務所では、下記日程で「借金に関する巡回無料相談会」を実施します。事前にご予約の上、ご相談下さい。必要に応じて弁護士など専門家に引き継ぎます。相談は秘密厳守です。避難されている方もご利用いただけます。

▼日時：12月21日（月）午前10時～午後3時30分
▼会場：置賜総合支庁西庁舎2階203会議室（長井市高野町2-3-1）
▼予約先：山形財務事務所 理財課 ☎023164115201

▼受付期間：12月18日（金）まで
平日午前8時30分～午後4時30分
*右記期日にお越しいただけない場合は、常設相談窓口へご連絡下さい。

☎東北財務局山形財務事務所相談窓口 ☎023164115201
平日（祝日、年末年始を除く）午前8時30分～午後4時30分

メディカルフィットネス スマイル

～適度な運動とリラクゼーションで健康づくりしませんか～

入会キャンペーン実施中!

期間: 11月1日(日)～12月27日(日)

特典

★入会金¥10,800 & 月会費1ヵ月 無料★

・期間中ワンコイン体験実施中 1回 500円

・期間中お得な回数券も多数販売中!

営業時間

平日 10:00～21:00
日・祝日 10:00～17:00
土曜・日曜・祝日は12:30～13:30は休館となります

住所 南陽市門塚1180-5
TEL 0238-40-3686

※18歳未満の方はご利用になれません

お誕生 4人

氏名	性別	保護者	大字
諏訪 龍大	男	博昭・彩	上小松
渡部 聖渚	男	公爾・愛	上小松
堀 結聖	男	直人・侑里子	高山
勝見 嘉斗	男	嘉之・佳奈	下小松

ご結婚 2組

新郎	新婦	大字
島貫 航	市川 瑠里	吉田
齋藤 千将	梅津 裕苗	時田

おくやみ 11人

氏名	年齢	大字
青木 美智	81	大塚
須貝 政司	84	小松
井上 美喜	85	中小松
米野 宮次	86	中小松
金子 光子	95	上小松
小関せつ子	83	上小松
米野 英一	81	中小松
田中まきよ	101	上小松
新野 次男	57	朴沢
鈴木 均	89	洲島
甲原 利光	75	上小松

※「よるこびかなしみ」の掲載については、掲載希望をいただいた方のみ掲載をいたしております。

12・1月 水道修理当番

080-6008-8330 修理当番直通電話
080-6008-5331

町水道工事業者では、水道の故障、漏水などの際、当番制で修理をお受けします。上記番号で直接当番につながります。
なお、調査費や修理費等については実費負担となります。

期間	当番店(社)	電話番号	期間	当番店(社)	電話番号
12月14日～20日	(株)佐々木建設 (株)黒澤技建	☎42-4171 ☎42-6351	1月2日	(有)米野建設 サイトウ電気設備工業株	☎42-2392 ☎42-4111
12月21日～27日	(有)米野建設 サイトウ電気設備工業株	☎42-2392 ☎42-4111	1月3日	(株)殖産工務所 齋藤設備 鹿間工務店	☎42-3500 ☎42-2480 ☎42-3987
12月28日～30日	(株)殖産工務所 齋藤設備 鹿間工務店	☎42-3500 ☎42-2480 ☎42-3987	1月4日～10日	(株)藤島建設 (株)藤倉設備	☎42-3166 ☎42-3366
12月31日	(株)藤島建設 (株)藤倉設備	☎42-3166 ☎42-3366	1月11日～17日	(株)佐々木建設 (株)黒澤技建	☎42-4171 ☎42-6351
1月1日	(株)佐々木建設 (株)黒澤技建	☎42-4171 ☎42-6351	1月18日～24日	(有)米野建設 サイトウ電気設備工業株	☎42-2392 ☎42-4111

1月 無料相談

内容	日時	場所	予約・問合せ先
健康相談 (こころ・ひきこもりの相談含む)	1月12日(火)・25日(月) 午前9時～午後4時30分	町健康福祉課	町健康福祉課 ☎42-6640
特設人権相談	1月6日(水) 午後1時30分～4時	健康福祉センター (旧町立病院2F)	町住民生活課 ☎42-6615
弁護士 消費生活相談	1月13日(水) 午後2時～4時	町役場会議室 (電算室)	町住民生活課 ☎42-6616
行政相談	1月20日(水) 午後1時30分～4時	健康福祉センター (旧町立病院2F)	町住民生活課 ☎42-6616
心配ごと相談	毎週水曜日 午後1時30分～4時	健康福祉センター (旧町立病院2F)	川西町社会福祉協議会 ☎46-3040
多重債務相談	毎週火曜日 午後6時～8時	山形さくらんぼの会 事務所(山形市)	山形さくらんぼの会 ☎023-633-9353
無料法律相談	毎週月曜日 午前9時～午後5時	山形県高齢者総合 相談センター	山形県高齢者総合相談センター ☎023-622-6511

12月の町税等

- 町・県民税(4期)
- 国民健康保険税(6期)
- 介護保険料(6期)
- 後期高齢者医療保険料(6期)
- 上下水道使用(11月使用分)
- 口座振替日 12月25日◎
- 納付期限 12月25日◎

川西町の人口

16,142人(-10)
男 7,899人(-2)
女 8,243人(-8)
世帯数 5,172世帯(+7)
※11月末日現在の住民基本台帳人口

災害情報を配信する「登録制メール」をご活用ください

◆登録用メールアドレス・QRコード
【bosai-touroku
@town.kawanishi.yamagata.jp】



◆登録解除用メールアドレス・QRコード
【bosai-taikai
@town.kawanishi.yamagata.jp】



12/23(水・祝) フレンドリークラシック2015
クリスマスに贈る雪の中のクロイツェルソナタ
神谷未穂 & 松川儒デュオリサイタル



『クロイツェルソナタ』とはベートーヴェンが作曲したヴァイオリンソナタ第9番の通称です。ピアノとヴァイオリンが自由奔放かつ華麗に、雄大でスケールの大きな音楽を紡いでいきます。

演奏は、仙台フィルハーモニー管弦楽団コンサートマスター・ヴァイオリン奏者の神谷未穂さんと、ソロピアニストとして、また、室内音・声楽伴奏で貴重なアンサンブルピアニストとして活躍されている松川儒さんです。

至福の夕べを、
友人・恋人・家族・お友達と
一緒に。



【日時】12月23日(水・祝)
午後4時開場、4時30分開演
【会場】フレンドリープラザ・ロビー
【料金】一般 2,500円
PLA's 会員 2,000円
25歳未満 1,000円
高校生以下 無料

町立図書館・遅筆堂文庫

●1月の休館日

開館時間	日	月	火	水	木	金	土
火曜日～土曜日 9:30～19:00						1	2
日曜日・祝日 9:30～18:00	3	4	5	6	7	8	9
●は休館日	10	11	12	13	14	15	16
	17	18	19	20	21	22	23
	24	25	26	27	28	29	30
	31						

※12月～3月平日の開館時間が変わります。

●おはなし会

1月9日(土)11:00～11:30
きらきらさんによる紙芝居と絵本の読み聞かせ

●遅筆堂文庫読書会

1月10日(日)午後2時～

●オススメ本コーナー

「2016年は 国際豆年！」
紅大豆をはじめ、豆に関する本をたくさん展示します。

春待ち音楽祭2016 出場者募集

雪解けがはじまり春の足音を感じる2月27日(土)・28日(日)の2日間、フレンドリープラザを会場に、町内外からかわいい手作り雑貨のお店やおいしい食べ物いっぱいのお店が集う「春待ちマルシェ2016」が開催されます。

そして同日、プラザのホールで音楽愛好家の皆さんに、腕前を存分に発揮していただく音楽イベント『春待ち音楽祭』を開催します。

春を待ち望む置賜の人、春待ちマルシェに集うお客さんにステキな音楽を届けましょう。



- 開催場所 フレンドリープラザ ホール
- 募集内容 一般・学生、団体・個人を合わせて10団体程度

*演奏形態、ジャンルは問いません。
*演奏時間は1団体45分(デハケを含めて)を上限とする予定です。

- 募集期間 平成27年12月16日(水)～平成28年1月17日(日)

- 料金 出場、入場ともに無料
- その他 お問合せはメールでお願いします。メールがご使用にならない場合は電話でも受付可です。

こどもの本

『クリスマスのおぼけ』



せなけいこ作・絵 ポプラ社 刊
クリスマスの日のはうれしい日。だけど、おぼけのこどもはどうでしょう。夜中にでてくるおぼけのこどもに、プレゼントを考えた女の子。さて、何をプレゼントしたのでしょうか。おぼけといっしょに楽しいクリスマスを～。

おとなの本

『きょうだいコンプレックス』



岡田尊司 著 幻冬社刊
同じ境遇を分かち合ってきたきょうだいなのに、他人のはじまりと言われ、ライバル視や、骨肉の争いが起こることもある。親子関係でさえ危うい昨今、きょうだいの関係は希薄にならざるをえないのかもしれない。生まれた順やきょうだいの組み合わせによって様々な見方がされている性格。きょうだいのいる人はもちろん、いない方もこれからのヒントになれば…。

未来 明日へのバトン

◆シリーズ7 ～農業編～

Interviewer

小形 繁之さん
(下平柳)



▶これまでの歩み

小形家では、水稲のほかWC S、牧草を栽培しているほか、子牛の生産も行っています。

畜産部門を私が、田んぼに関わることは、父と私で協力しながら作業を行っています。

▶農業に従事するきっかけ

私が農業に従事するようになって今年で4年目を迎えました。小さいころから牛を飼っていたので、よく牛小屋で父の手伝いをしたり、田んぼでわら集めをして、それを牛に食べさせたりと、田んぼも、牛の世話も凄く身近でした。

そのため、子どものころから「いずれは農家を継ぐのかな」と、ずっと考えていて、まずは乳牛関係の仕事で一年間働きましたが、いずれ農業をするのなら若いうちからと思い、その翌年から専業農家として働いています。

▶農業の面白さ、難しさ

田んぼでいえば、春から種をまき、田植えをして、その後も草刈りや水管理など、とにかく手をかけてきたお米を収穫しているときに、一番うれしいです。

子牛についても、自分が一生懸命育てた牛が、市場で高い評価をもらえたときは本当にうれしいです。

子牛を出荷するときは、何とも言えないさびしい気持ちになるときもありますが、そこは割り切って、一生懸命育てています。

子どもの「おいしい！」が一番！

▶青年部活動

地区の青年部では、小学生と一緒にお米や野菜を育て、食べる「食農教育」を行っています。

今年、収穫したジャガイモを小学生と一緒に食べたとき、「いつも食べるじゃがいもよりも、格別においしい」と言ってもらえたところがすごくうれしくて、食農教育にやりがいを感じました。

▶最後に

今はまだ、すべての作業を1人でこなすことができないので、まずはすべての作業を自分の力でやり遂げたいです。

そのうえで、子牛の増頭や、田んぼの規模拡大を視野に入れて取り組んでいきたいです。



食育
推進

行事食で 冬を元気に！！



季節ごとの行事やお祝い日に食べる特別の料理を『行事食』といいます。行事食には家族の幸せや健康を願う意味がこめられており、旬の食材の働きを上手に体に取り入れる工夫がされています。これからの季節の行事食には、寒い冬を元気に過ごす為の知恵が隠れています。

冬至かぼちゃ (今年の冬至は12月22日)

「ん」のつく食べ物を食べ、運を呼び寄せるとされます。主に南瓜(別名:なんきん)や地域によっては大根を炊いて食べます。



七草粥 (1月7日)

七草とは、芹・なすな・ごぎょう・はこべら・ほとけのざ・すずな・すずしろの七種のことで、新年にあたり野草を食べるとその強い生命力にあやかり長生きができるとされます。



どちらも野菜の少ない冬に不足しがちなビタミンを補うための知恵だといわれます。

大根と厚揚げの煮物

＊材料<4人分>

- 大根 400g
- にんじん 100g
- 厚揚げ 1枚
- しょうゆ 大さじ3
- 砂糖 大さじ3
- みりん 大さじ1

体を温める作用のある根菜類を豊富に含んだ一品

＊作り方

- ① 大根は半月切りにし、厚揚げは食べやすい大きさに切る。にんじんは拍子木切りにする。
- ② 鍋に大根・厚揚げ・にんじんを入れ、具が隠れる程度の水と調味料を入れ、ゆっくりと煮含める。

